

活躍中!!

To you

男女共同参画を考える
情報コーナー

2012.11
[Vol.16]

家事チャレンジ検定 “実技試験”

男性に家族の一員として家事を担ってもらおうきっかけにしよう、県が今年初めて開催した「家事チャレンジ検定」。7月までにHP上で実施した第1回筆記検定の合格者の中から17人が、実技試験の卵焼きに挑みました。

「やってみれば、意外に簡単」「弁当の卵焼きをこれから担当します」など、料理を楽しんでいる様子が伝わってきました。応援していた家族からは「他の料理にも挑戦してほしいな」とババの進化を期待する言葉があふれていました。

お父さん、卵焼きに挑戦!

「オトコも家事をやってみようよ!」。料理や掃除洗濯のポイントを家族で学べる「家事チャレンジイベント」のうちのおしごとやってみよう!」が8月12日に、ユー・アイふくいで開かれました。県主催「家事チャレンジ検定」の実技試験や、料理教室、掃除や洗濯のテクニックをプロが教えるコーナーなど、多くのお父さんや子どもたちでにぎわいました。



「家と調理器具が違うから…」と戸惑いながらも、器用に卵を巻き上げていく挑戦者たち。練習の成果、出ます!



そっと
アッおっと!



後片付けも審査の対象。



キンキョー

緊張で手が震えたという酒井伸章さんは、作り直しにも挑戦。「チャレンジ精神が素晴らしい」とこうちゃんも絶賞。



お〜っと!



力作を家族みんなで味見。「ババおいしい!」と笑顔。

あ〜ん♪
して

卵焼きはシンプルなのに難しいんですが、みなさん練習されてレベルが高かった。いつもと雰囲気違う中、よく頑張ったと思います。



完成!!



幸せ料理研究家 こうちゃん/板前修業の経験を活かし、基本を踏まえた簡単料理を提唱。著書「こうちゃんの簡単料理レシピ」シリーズは200万部超のミリオンセラーで記録更新中。



家事メン、

おいしく失敗なしの簡単レシピ！

こうちゃんが教える丼の講習会には、事前の申し込みで、子どもから年配の方まで幅広い年齢の男性25人が参加。「牛肉とにんにくの芽のテンメンジャン炒め丼」は、簡単に作れるように調味料の分量や手順などを工夫したこうちゃんがこだわっているオリジナルレシピのひとつです。

この日、初めて会う人同士が班を組み、役割分担をして、作業しました。子どもたちだけの参加者が他のお父さんから材料の切り方や炒め方を教えてもらったりと、和気あいあい。あつという間に絶品丼が出来上がりました。ギャラリも多数詰めかけた会場は熱気に包まれ、パートナーや子どもたちから「頑張ってください！」と声援も飛んでいました。



肉の切り方や下味のつけ方などのコツを、こうちゃん先生が分かりやすく指導。



ご飯をよそつのも大切な仕事。

男性も料理をもっと楽しもう!

こうちゃんより

男性の料理は知識から入ると邪魔になることもあるので、1度忘れて方がいいかもしれません。僕のレシピは、短時間で作りやすくと考えています。調味料や材料も絶対に必要というものはなくて、代わりに何を使うか考えるのも料理の楽しみです。今日のように男性を家事に誘うイベントは、共働きが多い福井県のとても素敵な試みで、全国的に注目されるでしょう。

食事はコミュニケーションの場。我が家の夕食は、可能な限り妻と2歳の子どもの3人で食べます。話したり、歌ったり、ビールを注いでもったり、リラックスできる時間です。うちは朝食以外は僕の担当ですが、これって妻の乗せ方がうまいんだと思う。「いつもありがとう、おいしかった」って言われると、またやろうという

気になります。男女関係なく、相手への感謝の気持ちを言葉にするって大事ですね。



小形さん親子は、子どもたちの希望で参加。ありあわせの材料で料理するのもお手の物の準平くんと光祐くん。この日初めて使った調味料のテンメンジャンが気に入り、早速お母さんにおねだり。



トークショーでは福井県の食材を使った料理3品を披露。上から、「和風ガーリックライス福井風」、「越のルビーと蒸し鶏の越前和え蕎麦」、「ごま豆腐とオクラの冷製鮎仕立て」

レシピはこちら
家事チャレンジ検定



Men's Housekeeping

お父さん
ごでいい?



家事ぐるっと体験 スタンプラリー

子どもたちがおうちの仕事を体験したりクイズに答えるスタンプラリー。食器の並べ方や洗濯マークの確認、アイロンのかけ方など、家事の基本を学んでいました。

ぞうきんやほうきの使い方を勉強。子どもに参加させた親からは「小さなうちから体験できてよかった。これを機会に続けてやらせたい」との感想が。



課題をクリアしたらスタンプを押してもらって次に。

料理だけでなく、掃除や洗濯にも親子で楽しく挑戦しました。
いつもの家事を、家族みんなでやってみよう！



Let's Challenge!

第2回の家事チャレンジ検定に挑戦できるコーナーでは、問題用紙に真剣に向かう姿が。
(第2回は第1回とは問題が異なっています。)

家事 アラカルト教室



網戸のはりかえや水まわりの掃除のコツ、シミ抜きやアイロンのかけのポイントなど、プロから直接教えてもらえる教室。一緒に聞いているお母さん方も真剣。

プロ伝授◎

網戸張りをプロが伝授。「これならやれそう」というお父さんも。

家事チャレンジ検定 「筆記試験」

第2回
家事チャレンジ検定
(筆記試験)
受験コーナー
10:00~16:00

家事チャレンジ検定 Challenge!

クイズ感覚で家事の基本が学べる検定。お父さんだけでなく、ご夫婦、親子、家族みんなでチャレンジ!!

受験方法

- 1 検定問題をホームページから入手
 - 2 解答用紙を2月22日(金)までに、郵送かインターネットのいずれかの方法で送る
 - 3 80点以上で合格証を発行(平成25年2月末予定)
 - 4 もっとやってみたいあなたは、実技試験にチャレンジ!
- ③の男性を対象に実施(平成25年3月予定)
※小学生以下は保護者同伴

受験者の感想

- 家事をやりたいくてもやり方がわからない。検定は、自然と知識が習得できる。実技の講習会もやってほしい。
- ゆで卵の作り方など日ごろ気になっていたことがわかった。
- とてもユニークな企画で家事に興味を持つ男性が増えるのではと思った。
※アンケートより



<http://www.pref.fukui.jp/doc/danken/>

家事チャレンジ検定

検索

成績優秀者の方には家事グッズを
抽選で50名様にプレゼント!!

■この記事へのお問い合わせは
福井県
男女参画・
県民活動課
〒910-8580
福井市大手3-17-1
TEL.0776-20-0319
FAX.0776-20-0632
☑ danjoken@pref.fukui.lg.jp

配偶者やパートナーからの暴力 ひとりで悩まないで!!

女性に対する暴力をなくす運動

平成24年 11月12日(月)~25日(日)

上記は、内閣府が定めた「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です。
配偶者等からの暴力、セクシャルハラスメント等の暴力は人権を侵害するものであり、決して許される行為ではありません。これを機会に、パートナーからの暴力やセクシャルハラスメント行為などについて、改めて考えてみましょう。



★殴る、蹴るだけが暴力ではありません。

暴力というと殴ったり蹴ったりという身体的なものをイメージしがちですが、心を傷つけられたり、生活する上で有害な影響が及ぼされるようなことがあればもちろんそれも「暴力」です。

★交際相手からのデートDV

交際している相手から受ける暴力のことを「デートDV」と呼びます。デートDVは中高生や大学生の間でも起こります。恋人に対し、暴力などの過剰な態度を示したり、逆にその態度を愛情だからと受け入れてしまったりしていませんか？

～悩みを誰かに話したい、聞いてほしいと思ったら～

相談機関名		住所	電話番号	受付時間(電話・面接)	
県	福井県生活学習館(ユニーアイふくい)	福井市下六条町14-1	0776-41-7111 0776-41-7112	火~日(9:00~16:45)	
	福井県総合福祉相談所女性相談課	福井市光陽2-3-36	0776-24-6261	月~金(8:30~17:15) 夜間電話相談(17:15~22:00/毎日)	
	福井県健康福祉センター	福井健康福祉センター	福井市西木田2-8-8	0776-36-2857	月~金(8:30~17:15)
		坂井健康福祉センター	あわら市春宮2-21-17	0776-73-0622	
		奥越健康福祉センター	大野市天神町1-1	0779-66-2076	
		丹南健康福祉センター	鯖江市水落町1-2-25	0778-51-0034	
		丹南健康福祉センター-武生福祉保健部	越前市文京2-13-39	0778-22-4135	
		二州健康福祉センター	敦賀市開町6-5	0770-22-3747	
若狭健康福祉センター	小浜市四谷町3-10	0770-52-1300			
福井県警察本部警察安全相談室	福井市大手3-17-1	#9110 または 0776-26-9110	電話(毎日24時間対応) 面接/月~金(8:30~17:15)		
国	女性の人権ホットライン(法務局)	最寄りの法務局	0570-070-810	月~金(8:30~17:15)	
				11月12日(月)~18日(日) 「女性の人権ホットライン」強化週間 月~金(8:30~19:00)・土日(10:00~17:00)	



パープルリボン運動とは

DV(ドメスティック・バイオレンス)や虐待などの暴力をなくすこと、暴力の被害にあっているひとたちの安全を守ること、暴力が絶対にあってはならないことを周囲に伝え、関心をもってもらうことにより、一人ひとりが参加、行動できるキャンペーンです。紫のリボンを身に付けたり、飾ったりすることで暴力の元に身を置いている人に勇気を与えてください。



健康長寿の福井

福井県男女参画・県民活動課
〒910-8580 福井市大手3-17-1
TEL0776-20-0319 FAX0776-20-0632
E-mail danjoken@pref.fukui.lg.jp